

(令和7年5月12日発表)

副市長表敬訪問(鈴木学園生のカンヌ短期留学帰国報告)

◆アピールポイント	・鈴木学園の学生3名が静岡市の姉妹都市カンヌ市(フランス)にある市立観光業高等学校・専門学校で、2025年3月に約2週間の製菓実習に参加しました。 ・本場フランスで、パティスリー(洋菓子)の技術を学んだ成果や、フランス人の働き方など、肌で感じた体験を大石副市長に報告します。
◆日時・会場	令和7年5月13日(火)13時～13時30分 静岡市役所 新館8階 応接室
◆内容など	・静岡市とカンヌ市は、持続可能なまちづくりに向けた相互学習を目的に、2018年に「政策研究に関する覚書」を締結、その中で「高等教育」分野における交流を推進しています。 ・この取り組みの一環として、鈴木学園とカンヌ市立観光業高等学校・専門学校は2020年から連携を開始。今回の留学は2回目となり、学生たちは現地で洋菓子づくりの実習に参加しました。 ・帰国後、実習に参加した3名の学生が副市長を訪問し、研修で得た知識技術、現地での生活体験について報告します。 <当日の流れ> ・大石副市長あいさつ ・鈴木学園校長 鈴木 康之(すずき やすゆき)あいさつ ・鈴木学園製菓衛生師科 副学科長(現地引率者) 塚原 康代(つかはら やすよ)あいさつ・報告 ・鈴木学園生(3名)帰国報告・感想 窪野 悠紗(くぼの ゆさ)、佐野 匠(さの たくみ)、 安本 凛(やすもと りん) ・歓談 ・記念撮影 <これまでの交流のあゆみ> ・2020年 鈴木学園生がカンヌ校で研修(※コロナ禍で途中終了) ・2021年 両校で計6回のオンライン交流を実施 ・2024年 カンヌ校学生が鈴木学園を訪問、研修を実施 ・2025年 鈴木学園学生が再びカンヌ校で研修を実施 引き続き、両校への相互訪問による調理・製菓研修を計画しています。

別紙資料 無

【問合せ】国際交流課 (静岡庁舎 16階)

担当 山内、岩瀬

電話 054-221-1423